

営業の状況

資金運用勘定、資金調達勘定の平均残高等

(単位：平均残高・百万円、利息・千円、利回り・%)

科目	令和3年度			令和4年度		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	244,219	1,970,258	0.80	245,760	2,082,994	0.84
うち貸出金	86,783	1,300,978	1.49	86,194	1,289,538	1.49
うち預け金	92,971	130,871	0.14	86,721	128,514	0.14
うち有価証券	63,471	503,623	0.79	71,851	572,247	0.79
資金調達勘定	238,707	△ 1,426	0.00	239,722	△ 2,636	0.00
うち預金積金	234,381	4,970	0.00	235,794	4,099	0.00
うち借入金	4,205	△ 6,999	△ 0.16	3,816	△ 7,298	△ 0.19

(注) 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(令和2年度-百万円、令和3年度-百万円)を、控除して表示しております。

業務粗利益および業務純益等

(単位：千円)

科目	令和3年度	令和4年度
資金運用収益	1,970,258	2,082,994
資金調達費用	△ 1,426	△ 2,636
資金運用収支	1,971,684	2,085,631
役員取引等収益	202,702	205,755
役員取引等費用	144,448	139,429
役員取引等収支	58,254	66,326
その他業務収益	17,047	19,836
その他業務費用	35,250	1,826
その他の業務収支	△ 18,203	18,010
業務粗利益	2,011,735	2,169,969
業務粗利益率	0.82%	0.88%
業務純益	175,959	311,271
実質業務純益	175,959	332,374
コア業務純益	204,915	326,057
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	204,915	313,697

(注) 1. 業務粗利益率=業務粗利益/資金運用勘定系平均残高×100
 2. 業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用見合費用)
 3. 実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額
 4. コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

経費の内訳

(単位：千円)

科目	令和3年度	令和4年度
人件費	1,134,995	1,126,551
報酬給与手当	931,188	927,993
賞与引当金繰入額	1,080	3,020
退職給付費用	50,734	41,658
役員退職慰労引当金繰入額	8,324	9,455
社会保険料等	143,366	144,424
その他臨時費用(役員退職慰労金)	300	-
物件費	640,843	650,665
事務費	299,414	320,122
固定資産費	95,318	104,460
事業費	48,784	48,398
人事厚生費	18,133	26,288
預金保険料	68,356	33,688
減価償却費	110,835	117,707
税金	68,561	69,833
経費合計	1,844,399	1,847,049

その他業務収益の内訳

(単位：千円)

科目	令和3年度	令和4年度
外国為替売買益	-	-
商品有価証券売買益	-	-
国債等債券売却益	6,212	8,096
国債等債券償還益	-	-
その他の業務収益	10,835	11,740
その他業務収益合計	17,047	19,836

受取利息および支払利息の増減

(単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度
受取利息の増減	△ 64,113	112,736
支払利息の増減	△ 9,006	△ 1,210

役員取引の状況

(単位：千円)

科目	令和3年度	令和4年度
役員取引等収益	202,702	205,755
受入為替手数料	76,229	69,580
その他の受入手数料	126,473	136,175
その他の役員取引等収益	-	-
役員取引等費用	144,448	139,429
支払為替手数料	28,831	23,887
その他支払手数料	1,857	1,660
その他役員取引等費用	113,758	113,880

預貸率および預証率

(単位：%)

区 分		令和3年度	令和4年度
預貸率	期 末	38.26	37.57
	期中平均	37.02	36.55
預証率	期 末	29.65	30.80
	期中平均	27.08	30.47

(注) 預貸率 = $\frac{\text{貸出金}}{\text{預金積金} + \text{譲渡性預金}} \times 100$ 預証率 = $\frac{\text{有価証券}}{\text{預金積金} + \text{譲渡性預金}} \times 100$

総資産利益率

(単位：%)

区 分	令和3年度	令和4年度
総資産経常利益率	0.07	0.04
総資産当期純利益率	0.08	0.06

(注) 総資産経常(当期純)利益率 = $\frac{\text{経常(当期純)利益}}{\text{総資産(債務保証見返りを除く)平均残高}} \times 100$

預金種目別平均残高

(単位：百万円、%)

種 目	令和3年度		令和4年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
流動性預金	127,572	54.4	133,334	56.5
定期性預金	106,808	45.6	102,459	43.5
譲渡性預金	—	—	—	—
その他の預金	—	—	—	—
合計	234,381	100.0	235,794	100.0

定期預金種類別残高

(単位：百万円、%)

区 分	令和3年度		令和4年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
固定金利定期預金	97,015	99.9	93,740	99.9
変動金利定期預金	98	0.1	92	0.1
その他の定期預金	—	—	—	—
合計	97,114	100.0	93,832	100.0

財形貯蓄残高

(単位：百万円)

項 目	令和3年度	令和4年度
財形貯蓄残高	54	58

内国為替取扱実績

(単位：百万円)

区 分	令和3年度		令和4年度		
	件 数	金 額	件 数	金 額	
送金・振込	他の金融機関向け	145,339	91,748	149,676	93,551
	他の金融機関から	209,474	113,928	211,757	120,849
代金取立	他の金融機関向け	1,588	2,108	872	1,264
	他の金融機関から	186	185	94	93

総資金利鞘等

(単位：%)

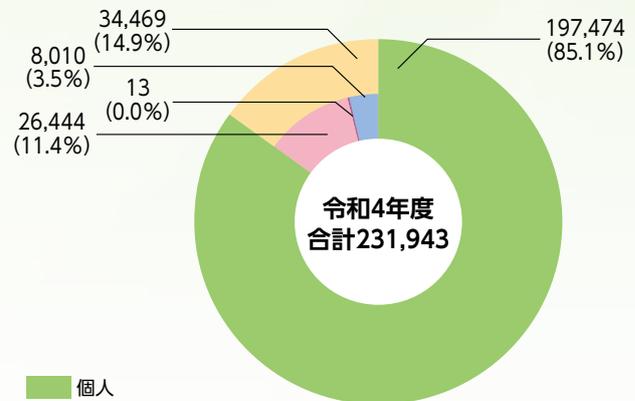
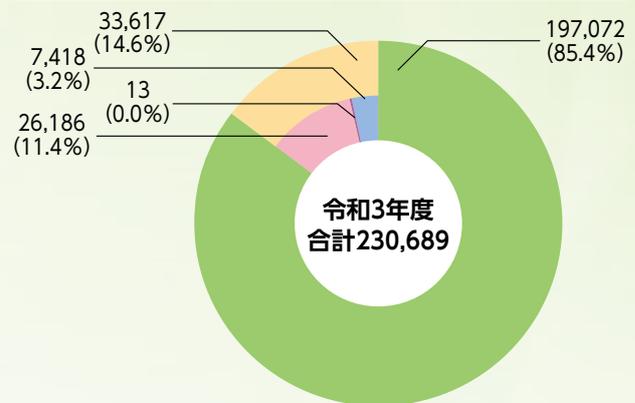
区 分	令和3年度	令和4年度
資金運用利回り (a)	0.80	0.84
資金調達原価率 (b)	0.76	0.76
総資金利鞘 (a - b)	0.04	0.08

(注) 資金運用利回 = $\frac{\text{資金運用収益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

資金調達原価率 = $\frac{\text{資金調達費用} - \text{金銭の信託運用見合費用} + \text{経費}}{\text{資金調達勘定平均残高}} \times 100$

預金者別預金残高

(単位：百万円)



- 個人
- 法人
- うち一般法人
- うち金融機関
- うち公金

はじめに

地域を応援する
取り組み

コンプライアンス等
への取り組み

各種サービスの
ご案内

ガバナンスの
充実状況

資料編

貸出金種類別平均残高

(単位：百万円、%)

科目	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比	金額	構成比
割引手形	516	0.6	509	0.6
手形貸付	5,451	6.3	5,980	6.9
証書貸付	78,804	90.8	77,684	90.1
当座貸越	2,011	2.3	2,021	2.3
合計	86,783	100.0	86,194	100.0

貸出金資金使途別残高

(単位：百万円、%)

項目	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比	金額	構成比
設備資金	51,605	58.5	51,809	59.5
運転資金	36,672	41.5	35,335	40.5
合計	88,277	100.0	87,145	100.0

貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業種別	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	11,237	12.7	11,039	12.7
農業、林業	443	0.5	538	0.6
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	9,417	10.7	9,595	11.0
電気、ガス、熱供給、水道業	700	0.8	772	0.9
情報通信業	363	0.4	322	0.4
運輸業、郵便業	2,345	2.7	2,087	2.4
卸売業、小売業	6,219	7.0	6,229	7.1
金融業、保険業	118	0.1	112	0.1
不動産業	7,411	8.4	7,451	8.6
物品賃貸業	64	0.1	56	0.1
学術研究、専門・技術サービス業	54	0.1	51	0.1
宿泊業	264	0.3	318	0.4
飲食業	1,117	1.3	1,011	1.2
生活関連サービス業、娯楽業	154	0.2	146	0.2
教育、学習支援業	196	0.2	185	0.2
医療、福祉	3,168	3.6	3,200	3.7
その他のサービス	7,965	9.0	8,337	9.6
その他の産業	417	0.5	729	0.8
小計	51,661	58.5	52,189	60.0
国・地方公共団体等	6,313	7.2	5,012	5.7
個人(住宅・消費・納税資金等)	30,302	34.3	29,943	34.4
合計	88,277	100.0	87,145	100.0

(注)業種は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

貸出金金利区分別残高

(単位：百万円、%)

項目	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比	金額	構成比
固定金利貸出	34,851	39.5	32,383	37.2
変動金利貸出	53,426	60.5	54,761	62.8
合計	88,277	100.0	87,145	100.0

消費者ローン・住宅ローン残高

(単位：百万円、%)

項目	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比	金額	構成比
消費者ローン	3,272	13.2	3,406	14.0
住宅ローン	21,551	86.8	20,841	86.0
合計	24,823	100.0	24,248	100.0

貸出金担保別残高

(単位：百万円、%)

区分	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比	金額	構成比
当組合預金積金	919	1.0	865	1.0
有価証券	—	—	—	—
動産	—	—	—	—
不動産	28,795	32.6	29,819	34.2
その他	—	—	—	—
小計	29,715	33.7	30,684	35.2
信用保証協会・信用保険	34,220	38.8	32,826	37.7
保証	14,092	15.9	13,863	15.9
信用	10,250	11.6	9,770	11.2
合計	88,277	100.0	87,145	100.0

債務保証見返額担保別残高

(単位：百万円、%)

区分	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比	金額	構成比
当組合預金積金	—	—	—	—
有価証券	—	—	—	—
動産	—	—	—	—
不動産	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
小計	—	—	—	—
信用保証協会・信用保険	18	65.5	15	76.0
保証	9	34.5	4	24.0
信用	—	—	—	—
合計	28	100.0	20	100.0

貸出金償却額

(単位：百万円)

項目	令和3年度	令和4年度
貸出金償却額	0	6

(注)直接償却した金額から過去において既に貸倒引当金として積み立てた金額を控除したものです。

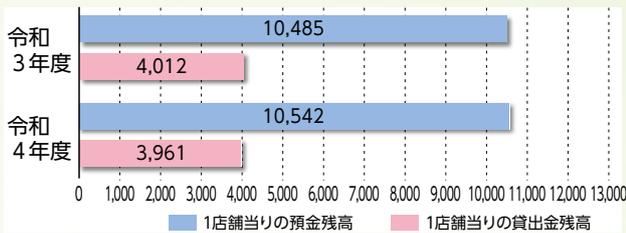
役員1人当たりの預金および貸出金残高 (単位:百万円)



代理貸付残高の内訳 (単位:百万円)

項目	令和3年度	令和4年度
全国信用協同組合連合会	0	0
(株) 商工組合中央金庫	9	4
(株) 日本政策金融公庫	56	50
(独) 住宅金融支援機構	491	393
(財) 医療経済研究・社会保険福祉協会	7	5
(独) 福祉医療機構	13	4
合計	579	459

1店舗当たりの預金および貸出金残高 (単位:百万円)



報酬体系について

1. 対象役員

当組合における報酬体系の開示対象となる「対象役員」は、理事全員および監事全員（非常勤を含む）をいいます。対象役員に対する報酬額は、職務執行の対価として支払う「基本報酬」および「賞与」、在任期間中の職務執行および特別功勞の対価として退任時に支払う「退職慰労金」で構成されております。

(1) 報酬体系の概要

【基本報酬および賞与】

非常勤を含む全役員の基本報酬および賞与については、総代会において、理事全員および監事全員それぞれの支払総額の最高限度額を決定しております。

そのうえで、各理事の基本報酬額については役位や在任年数等を勘案し、各理事の賞与額については前年度の業績等をそれぞれ勘案し、当組合の理事会において決定しております。

また、各監事の基本報酬額および賞与額については、監事の協議により決定しております。

【退職慰労金】

退職慰労金については、在任期間中に每期引当金を計上し、退任時に総代会で承認を得た後、支払っております。

なお、当組合では全役員に適用される退職慰労金の支払に関しては、決定方法等を規程で定めております。

(2) 役員に対する報酬

(単位:百万円)

区分	当期中の報酬支払額	総会等で定められた報酬限度額
理事	57	90
監事	13	15
合計	70	105

- (注) 1. 左記は、協同組合による金融事業に関する法律施行規則第15条別紙様式第4号「附属明細書」における役員に対する報酬です。
 2. 支払人数は、理事8名、監事3名です。
 3. 使用人兼務理事1名の使用人分の報酬は、8百万円です。

(3) その他

「協同組合による金融事業に関する法律施行規則第69条第1項第6号等の規定に基づき、報酬等に関する事項であって、信用協同組合等の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に定めるものを定める件」(平成24年3月29日付金融庁告示代23号)第3条第1項第3号および第5号に該当する事項はありません。

2. 対象職員等

当組合における報酬体系の開示対象となる「対象職員等」は、当組合の職員、当組合の主要な連結子法人等の役員等であって、対象役員が受ける報酬等と同等額以上の報酬等を受ける者のうち、当組合の業務および財産の状況に重要な影響を与える者をいいます。

なお、令和4年度において、対象職員等に該当する者はおりませんでした。

(注) 1. 対象職員等には、期中に退任・退職した者も含めております。

2. 「主要な連結子法人等」とは、当組合の連結子法人等のうち、当組合の連結総資産に対して2%以上の資産を有する会社等をいいます。
 3. 「同等額」は、令和4年度に対象職員に支払った報酬等の平均額としております。

4. 当組合の職員の給与、賞与および退職金は当組合における「給与規程」に基づき支払っております。

なお、当組合は、非営利・相互扶助の協同組合組織の金融機関であり、業績連動型の報酬体系を取り入れた、自社の利益を上げることや株価を上げることに動機づけられた報酬となっていないため、職員が過度なリスクテイクを引き起こす報酬体系ではありません。

有価証券、金銭の信託等の取得価額、時価および評価損益

(単位：百万円)

項目	令和3年度			令和4年度		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
満期保有目的債券	5,505	5,494	△ 11	6,893	6,591	△ 301
その他有価証券	63,124	62,904	△ 219	66,019	64,537	△ 1,481
株式	932	739	△ 192	756	708	△ 48
債券	52,170	52,023	△ 146	53,342	52,179	△ 1,162
その他	10,022	10,141	119	11,919	11,649	△ 270
子会社・関連会社株式	10	10	－	10	10	－
合計	68,640	68,409	△ 231	72,922	71,139	△ 1,783

(注) 1. 有価証券の「時価」は、上場有価証券については決算日時価、非上場有価証券については価格等の算定が可能なものは時価相当額（公募債券については証券業協会が公表する売買参考統計値等、私募債券については証券会社等が算定する評価額等、投資信託受益権については基準価額）、その他のものは帳簿価額です。

2. 金銭の信託、デリバティブ商品の取扱いはありません。

有価証券の種類別残存期間別残高

(単位：百万円)

種類	期間別	期間							期間の定めのないもの	合計
		1年以内	1年超 3年以内	3年超 5年以内	5年超 7年以内	7年超 10年以内	10年超			
国債	令和3年度	6	1,878	865	562	－	8,244	－	11,557	
	令和4年度	1,118	1,360	547	220	294	8,884	－	12,425	
地方債	令和3年度	137	780	821	332	1,223	4,294	－	7,589	
	令和4年度	204	1,449	544	648	1,472	5,248	－	9,566	
短期社債	令和3年度	－	－	－	－	－	－	－	－	
	令和4年度	－	－	－	－	－	－	－	－	
社債	令和3年度	4,115	8,485	3,927	7,210	10,985	3,457	－	38,181	
	令和4年度	4,505	5,449	7,379	8,594	6,723	4,228	－	36,880	
株式	令和3年度	－	－	－	－	－	－	749	749	
	令和4年度	－	－	－	－	－	－	718	718	
その他の証券	令和3年度	600	1,319	799	1,283	1,274	3,155	1,907	10,341	
	令和4年度	1,397	1,298	1,374	1,959	1,040	2,743	2,035	11,849	
合計	令和3年度	4,860	12,463	6,414	9,389	13,483	19,152	2,656	68,420	
	令和4年度	7,227	9,558	9,844	11,422	9,530	21,104	2,753	71,441	

有価証券種類別平均残高

(単位：百万円、%)

種類	令和3年度		令和4年度	
	金額	構成比	金額	構成比
国債	8,951	14.1	12,368	17.2
地方債	5,544	8.7	9,124	12.7
短期社債	－	－	－	－
社債	38,706	61.0	38,388	53.4
株式	1,074	1.7	858	1.2
その他の証券	9,194	14.5	11,111	15.5
合計	63,471	100.0	71,851	100.0

商品有価証券種類別平均残高	取り扱っておりません
先物取引の時価情報	取り扱っておりません
オフバランス取引の状況	取り扱っておりません
公共債引受額（既発債）	取り扱っておりません
外貨建資産残高	取り扱っておりません
オプション取引の時価情報	取り扱っておりません

国債および投資信託販売実績

(単位：百万円)

項目	令和3年度	令和4年度
国債（新発債）	59	44
投資信託	340	231

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

項目	種類	令和3年度			令和4年度		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	643	672	29	581	602	21
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	900	901	1	—	—	—
	その他	200	260	60	200	247	47
	小計	1,743	1,835	91	781	850	68
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	2,974	2,897	△ 76	2,975	2,752	△ 222
	地方債	788	761	△ 26	3,136	2,988	△ 148
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	3,762	3,659	△ 103	6,112	5,741	△ 370
合計	5,505	5,494	△ 11	6,893	6,591	△ 301	

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券です。

子会社・子法人等株式および関連法人等株式で時価のあるもの

該当するものはありません。

その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

項目	種類	令和3年度			令和4年度		
		貸借対照表計上額	取得価額	差額	貸借対照表計上額	取得価額	差額
貸借対照表計上額が取得価額を超えるもの	株式	48	44	4	68	61	7
	債券	25,353	24,933	420	17,322	17,096	226
	国債	3,311	3,211	99	3,244	3,175	68
	地方債	3,090	2,979	111	2,484	2,425	58
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	18,951	18,742	208	11,594	11,495	98
	その他	5,245	4,993	252	2,954	2,846	107
	小計	30,647	29,970	676	20,345	20,004	341
貸借対照表計上額が取得価額を超えないもの	株式	668	864	△ 196	617	672	△ 55
	債券	26,670	27,237	△ 566	34,856	36,245	△ 1,388
	国債	5,272	5,485	△ 212	6,206	6,673	△ 467
	地方債	3,067	3,185	△ 117	3,364	3,675	△ 310
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	18,330	18,566	△ 235	25,286	25,897	△ 611
	その他	4,889	5,022	△ 133	8,690	9,068	△ 378
	小計	32,228	33,124	△ 896	44,164	45,987	△ 1,823
合計	62,875	63,095	△ 219	64,509	65,991	△ 1,481	

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券および投資信託です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

市場価格のない株式等および組合出資金

(単位：百万円)

区分	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式 (*1)	10
関連法人等株式 (*1)	—
非上場株式 (*1)	22
出資金等 (*2)	997
全信組連出資金	990
その他出資金等	6
合計	1,030

(*1) 子会社・子法人等株式、関連法人等株式および非上場株式については、企業会計基準適用指針第19号「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（令和2年3月31日）第5項に基づき、時価開示の対象とはしていません。

(*2) 出資金等のうち、財産が非上場株式など市場価格の無いもので構成されているものについては、時価開示の対象とはしていません。

はじめに

地域を応援する
取り組みコンプライアンス等
への取り組み各種サービス
のご案内ガバナンス
の充実状況

資料編